



勝彦の千思万考 2023

福岡県で1番!!

9月4日(日)に嘉麻市の県消防学校で開催された第26回福岡県消防操法大会において、小郡市消防団がポンプ車の部で優勝をしました。コロナ禍での大会で応援に行くことは出来ませんでした。8月の訓練激励の時に見せていただいた選手の方々の素晴らしい操法が目につかびました。

消防操法は火災時の消火を想定したものであり、県下1番の消防団があることに市民として感謝であります。ありがとうございます。

そして選手の方々、お支えいただいたご家族、職場、仲間の団員、三井署の皆さんおめでとうございます。



小郡市議会議員

井上勝彦後援会

勝ちゃんタイムズ

KATCHAN TIMES

NO.37 New Year 2023



筑後小郡IC周辺まちづくり構想で甘木鉄道の新駅設置が示されました。

新たな魅力創出ゾーン(コストコ)と連結をした新駅建設予定地

味坂スマートIC(仮称)の建設が進んでいます。

12月6日の深夜に全長72.6メートル、幅13.8メートル、重さ420トンの跨道橋が架けられました。



瑞祥新春

井上勝彦



創造しよう、小郡の未来を。 ～インターチェンジ周辺のまちづくり構想～



小郡市に対してのご意見やご質問をお知らせください

井上勝彦事務所 〒838-0138 小郡市寺福童322-1
TEL 0942-73-3966 (専用ダイヤル)
FAX 0942-73-3889

勝ちゃんのとてく雑記

市制50年の節目の年ですが、実は庁舎は還暦(60年)を迎えます。平成27年に耐震改修工事は施されていますが建替えの検討を始める必要があります。



近況報告

市民党懇談会で蕎麦打ち会を開催しました。年間8回の定例会(市政報告・意見交換・懇談会など)を行っています。一緒に小郡市の事について考えませんか? 興味のある方はぜひご連絡をください。



井上勝彦プロフィール

昭和41年2月 浮羽町(現在のうきは市)生まれ
56歳 うお座 A型

●議会での経歴

平成17年 小郡市議会議員補欠選挙で初当選
平成20年5月～ 22年5月 総務文教常任委員長
平成24年5月～ 26年5月 議会運営委員長
平成26年5月～ 30年5月 議長
平成30年5月～令和4年5月 議会選出 監査委員
令和 4年 小郡市議会議員選挙で当選。現在6期・18年目。
令和 4年5月～現在 議長
現在は 議席番号18番 無所属 議長
総務文教常任委員会 委員
小郡市議会防衛議員連盟 顧問

《現在活動中の団体》

- ・地域政党 おごおり市民党 代表
- ・NPO法人 元気っ子未来塾 監事
- ・明るい社会づくり運動県南地区協議会 常任理事
- ・福岡都市圏研究会 会員 など

9月議会報告

8月26日～9月21日までの27日間の会期で開催しました。
 令和2年度の決算について、特別委員会を設置して審査をしました。
 また、新型コロナウイルス感染症対策及び、原油・物価高騰対策事業を審査、補正予算を可決承認しました。

審議された主な案件

議案第29号 小郡市工場等設置奨励条例の一部改正
 企業誘致をより一層促進するために対象業種を拡大、見直し。

議案第31号 令和4年度 一般会計補正予算（第4号）の承認について
 9億1536万円を追加した235億7647万円とする提案。

主な歳出（支出）

新型コロナウイルス感染症対策、原油・物価高騰対策事業

- ・キャッシュレス決済で20%ポイント還元 7650万円
- ・運送事業者（原油高騰）への支援金 1942万円
- ・農業事業者（肥料価格高騰）への補助金 8400万円
- ・保育所の給食材料費高騰分を支援 1321万円
- ・理美容、飲食等生活衛生関連事業者への支援 1789万円
- ・介護サービス事業所・障害福祉事業所への支援 1408万円
- ・各種証明書のコンビニ交付事業 1528万円

オミクロン株対応ワクチン接種事業 3億498万円

小中学校のプールフェンス改修事業 1740万円
 御原・大原小学校と宝城中学校にフェンスを設置。

ため池等整備事業 600万円

寺福童の山添堤・内畑堤の浚渫にかかる測量設計業務の予算。
 令和5年、6年度で浚渫工事を行う予定です。
 大雨による越水、悪臭など地域の長年の課題でありましたが
 防災・流域治水を目的として浚渫を進めています。



ホテイアオイ(外来水草)で覆われていた山添堤（平成21年）



堆積土で貯水量（4,200m³）が減少している内畑堤



12月議会報告

11月30日～12月21日までの22日間の会期で開催しました。
 9月議会に引き続き、原油・電力・ガス・食料品等の価格高騰の影響による経済支援のための補正予算を可決承認しました。厳しい経済状況が続く中、生活保護扶助費や民生費が増加しています。

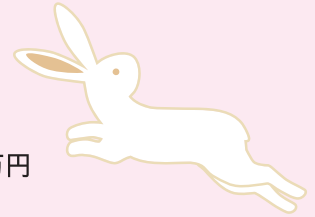
審議された主な案件

議案第39号 令和4年度 一般会計補正予算（第6号）の承認について
 5億8993万円を追加した244億5964万円とする提案。

主な歳出（支出）

物価高騰対策事業

- ・子育て世帯の応援給付金 8302万円
（児童手当受給世帯対象で児童一人に1万円の支給）
- ・畜産農業事業者（飼料価格高騰）への補助金 776万円
- ・原油高騰による公共施設の光熱費不足分の予算 7057万円
- ・物価高騰による御原小学校増築工事の増額補正 4464万円
（当初で1億4200万円を予算化、物価高騰の影響で増額）



会報誌のスペースの都合で一部をご紹介しましたが、市役所ホームページの市議会インターネット中継でご覧になれます。是非ご覧になってください。
<http://www.ogori-city.stream.jfit.co.jp>



勝彦の千思万考



11月3日（文化の日）に小郡市文化会館において市制施行50周年の記念式典が挙行されました。昭和47年4月1日に春日、大野城、筑紫野そして小郡の4市が3万人特例で市になりました。以来50年、福岡市と久留米市の中間に位置する本市は当時約3万2千人であった人口も現在は約5万9千人まで増え確実に発展を遂げてまいりました。当時の人たちは小郡の50年後をどう想像されて、まちの姿をどのように描かれていたのか？

まちの50年後を考えたときに、私は安全で安心して住んでいけるまち、住み続ける事ができるまちを最も大切に考えなければならぬと思っています。

災害に強い、働くところがある、学ぶところがある、癒されるところがある、人と人のつながりがあるまち。50年後の小郡市は交通の利便性を活かしてもっともっと発展していることと思います。

いまやらなければならぬ事をしっかりと取り組んで小郡市の襷を次世代に繋いでいこうと思います。

市制施行
50周年を迎えて

